

教育関連記事

エデュサン
edusun

8

2026 / No.129



写真提供：慶應義塾ニューヨーク学院



Keio Academy of New York Info Session

学院説明会 & キャンパスツアー

Sunday, October 4
2026 年 10 月 4 日 (日) 10:00AM~

School Information Session
Student-led campus tour
Complimentary lunch

学院説明会
在校生によるキャンパスツアー
ダイニングホールでのランチ (無料)



Keio Academy of New York

Campus

慶應義塾ニューヨーク学院キャンパス

Registration



3 COLLEGE ROAD, PURCHASE, NY10577 WWW.KEIO.EDU

1. 教育レポート

- ◆「文武双全」そして、世界へ羽ばたく個性を育む
慶應義塾ニューヨーク学院

2. NY 教育関連ニュース

- ◆ NY 名門「スタイベサント高校」合格者 777 人中 黒人生徒はわずか 3 人、難関校の人種格差続く
- ◆ アメリカ留学生ビザに大きな変更 滞在は 4 年上限、報道関係者も対象
- ◆ 無料カヤックに冒険の島も！ NY で子どもと楽しむ夏休みスポット 3 選
- ◆ 「ウォール街よりサンフランシスコ」名門大生は就活インターンより AI 起業
- ◆ Z 世代が選ぶ「世界で最も暮らしやすい都市」東京が 1 位、若者を魅了する理由とは？
- ◆ トランプ大統領、ワクチンと自閉症巡り大統領令か？ 科学界と真っ向対立
- ◆ アメリカで学用品が値上がり…最大 26.7%上昇、新学期を直撃する物価高
- ◆ NY 市の無償保育「2-K」に暗雲 資金交付が大幅延滞 個人で借金する保育施設運営者も



エデュサン
edu sun

1. 教育レポート

EDUCATION REPORT

「文武双全」そして、世界へ羽ばたく個性を育む

慶應義塾ニューヨーク学院

1. 男女共学、卒業生は慶大へ進学

慶應義塾ニューヨーク学院は、G9(中学3年生)からG12(高校3年生)までの男女が学ぶ、ボーディングスクールです。卒業後は、学院長の推薦により、慶應義塾大学の10学部いずれかへ原則として進学することができます。また、ニューヨーク州の高等学校卒業資格を取得でき、進学カウンセラーのサポートの下、海外の大学に進学を目指すことも可能です。

キャンパスは、四季の移ろいを感じられる豊かな自然に囲まれ、マンハッタンへ車で約1時間という恵まれた環境にあります。ニューヨークで学ぶ利点を活かし、模擬国連への参加やブロードウェイミュージカルの鑑賞、近郊へのフィールドトリップなど、国際理解や芸術・文化に触れる多彩な学びの機会も充実しています。



校舎外観



駒村圭吾 新学院長

2. 駒村圭吾慶大特任教授が新学長に就任

2026年9月1日付で、駒村圭吾（慶應義塾大学特任教授・名誉教授）が新学院長に就任しました。駒村新学院長は、慶應義塾大学法学部・ロースクール教授を務めた他、慶應義塾高等学校長、慶應義塾大学常任理事などさまざまな学会や研究所において要職を歴任。これまで培ってきた豊富な教育・大学運営の経験を生かし、国際色豊かなニューヨークの環境で、生徒の成長を支え、学院のさらなる発展を目指します。

3. バイリンガル教育で国際人を育成

授業は「日本語」「日本史」「一部の選択必修科目」を除いた全体の8割を英語で行い、日本語と英語の両言語を学びの中で実践的に身に付けます。海外経験の程度にかかわらず、生徒それぞれの習熟度に応じて段階的にサポートし、英語と日本語を自在に使い分け、国際社会で自分の考えや個性を表現できる力を育てます。



授業風景

4. 思春期を仲間と分かち合う寮生活

多彩なバックグラウンドを持つ生徒が集う慶應義塾ニューヨーク学院。学院生の約9割が寮生として生活を共にし、多様性と国際性にあふれた環境の中で、互いに学び、成長しています。寮は男女別6つのハウスで構成、寮生・通学生を問わず、全員がいずれかのハウスに所属します。各ハウスでは、ハウス長とアシスタントが生徒の生活を見守り、健康面や生活面を支えながら、保護者との連絡窓口も担います。さらに、カウンセラー、看護師、スタッフが日英両言語で心身の健康をサポートします。必要に応じて校医も診察する安心の体制を整えています。



新生生オリエンテーションで新生生をサポートする上級生たち



学業とクラブ活動を両立

5. スポーツと学業の両立

慶應義塾ニューヨーク学院では、学業とスポーツの両立を「文武双全」と表現し、その実践を大切にしています。学院でも、公式競技であるバーシティスポーツをはじめ、校内で競い合うハウススポーツやクラブ活動が盛んです。



ジャパン・パレードに参加する生徒たち



入学式



エデュサン
edu sun

2. NY 教育関連ニュース

NEW YORK EDUCATION NEWS



ニューヨーク市の名門校の代名詞となっているスタイベサント高校 (photo: Wikiweeki, <https://commons.wikimedia.org/w/index.php?title=User:Wikiweeki&action=edit&redli nk=1>)

NY 名門「スタイベサント高校」 合格者 777 人中 黒人生徒はわずか 3 人 難関校の人種格差続く

2026. 7. 15

ニューヨーク市の難関公立高校で、黒人・ヒスパニック系生徒の合格者が極端に少ない状況が続いている。市教育局（DOE）が発表した 2026 年度の入試結果によると、市内公立校の生徒の約 62% を占める両層が、最難関 8 校の新入生では約 10% にとどまった。一方、合格者の約 80% はアジア系と白人の生徒が占めた。ニューヨークタイムズが 7 月 14 日、伝えた。

特にマンハッタンのスタイベサント高校では、777 人の合格者のうち黒人生徒は 3 人、ヒスパニック系は 21 人だった。両者を合わせた人数は前年より約 3 分の 1 減少した。スタテン島工科高校でも黒人生徒の合格者は 1 人だけだった。これに対しアジア系※は全専門高校の合格者の 57% を占め、スタイベサントでは 69%、ヨーク大学付属クイーンズ科学高校では 78% に達した。

これらの専門高校は、市内高校生の約 5% しか通わない一方、名門大学や将来のキャリアにつながる進路として高い評価を受ける。入学は、数学と英語の 114 問を 3 時間で解く「専門高校入学試験」の成績だけで決まる。試験は多段階の問題解決力や時間配分を問うため、数カ月から数年の対策を受けた生徒が有利になりやすい。

※アジア系合格者の国・地域別内訳は公表されておらず、日本人および日系人生徒数は不明。

批判は人種差別的と、支持は公平と主張

批判派は、1 日で行われる重要な試験を人種差別的だと指摘、生徒の知性や能力を正しく測るものではないと主張している。

[続きはウェブへ](#)



専攻や教育課程の変更にも厳しい制限を設けるとしているが、DHS の発表では具体的な条件は示されていない。写真はイメージ (photo: Unsplash / RUT MIIT)

アメリカ留学生ビザに大きな変更 滞在は 4 年上限、報道関係者も対象

2026. 7. 17

米国土安全保障省 (DHS) は 7 月 16 日、留学生らの滞在期間を原則固定する最終規則を発表した。対象は F-1 ビザ (留学生)、J ビザ (交換訪問者)、I ビザ (報道関係者)。F-1、J ビザは最長 4 年、I ビザは最長 240 日※とする。

F-1 ビザ在留資格変更の猶予期間も短縮

従来は、在籍などの資格を維持している間は滞在を認める「在留資格期間 (Duration of Status)」方式が採用され、入国時に明確な終了日が設定されていなかった。新しい規則では、学位取得などでさらに時間が必要な場合、米市民権・移民局 (USCIS) に滞在延長を申請しなければならない。審査では生体情報の確認、身元調査、不正申請のチェックなどを行う。これまで大学側が主に管理してきた在籍状況に加え、連邦政府が延長の可否を直接判断する仕組みに変わる。

また、F-1 ビザを保持する留学生が卒業後に出国準備、転校、別の在留資格への変更を行うための猶予期間は、現在の 60 日から 30 日に短縮される。専攻や教育課程の変更にも厳しい制限を設けるとしているが、DHS の発表では具体的な条件は示されていない。

既にアメリカ国内にいて、従来方式で滞在中の対象者も自動的に新制度へ移行する。認められる滞在は、規則の発効日から最長 4 年に制限される。規則は数日以内に官報に掲載され、掲載から 60 日後に発効する予定。

※ I ビザは、発効日 (2026 年 9 月 15 日の予定) から最長 240 日の移行期間が与えられ、それ以降も滞在中の場合は、期限前に USCIS に延長申請をしなければならない。

[続きはウェブへ](#)



子どもと一緒にかけ声！摩天楼を眺めながらのカヤック漕ぎはニューヨークならではの体験（photo: 本紙）

無料カヤックに冒険の島も！ NY で子どもと楽しむ夏休みスポット 3 選

2026. 7. 18

待ちに待った夏休み。せっかくニューヨークで過ごすなら、子どもと一緒に思い切り遊べる場所へ出かけてみては。フェリーで渡る小さな冒険島や、マンハッタンの絶景を楽しめる無料カヤック、ビーチと遊園地が一度に楽しめる定番スポットまで、家族で一日満喫できるおすすめのお出かけ先を紹介する。

1. ガバナーズ島

都会のすぐそばとは思えないほど自然豊かなガバナーズ島は、夏休みのお出かけ先として人気。マンハッタンからフェリーでわずか 8 分。島内では、自転車を借りてのんびりサイクリングを楽しんだり、広い芝生でピクニックをしたりと、思い思いの時間を過ごせる。

マンハッタン南端、バッテリーパークからフェリーで渡るガバナーズ島は、大都会にありながら自然や外遊びを楽しめるスポット。島内には広い芝生やハンモックが並ぶエリアがあり、ピクニックや散策をしながらゆっくり過ごせる。

中でも子どもに人気なのが、丘の斜面に複数の滑り台が設置された「Slide Hill」。週末には、子どもが木材やロープ、絵の具などを使って、自分で遊び方を考える冒険広場「The Yard」も開かれる。5 歳以上であれば、専門スタッフと工作や木登り、ジップラインなどを楽しめる。

2. ハドソン川で無料カヤック

マンハッタンの摩天楼を水上から眺めながらカヤックが楽しめる、ニューヨーカーに愛されるアクティビティー。

[続きはウェブへ](#)



マーク・ザッカーバーグのような成功を目指す若者が増えている。写真はイメージ（Unsplash / Helena Lopes）

「ウォール街よりサンフランシスコ」 名門大生は就活インターンより AI 起業

2026. 7. 30

AI が従来のキャリアパスを一変させる中、アメリカの名門大学で、夏休みに大手企業のインターンに参加する代わりに、サンフランシスコで人工知能（AI）企業を立ち上げる学生が増えている。7 月 5 日付のウォール・ストリート・ジャーナルが伝えた。

プリンストン大学のチャールズ・ミュールバーガーさんも、大手テック企業やロケット開発会社からの誘いを断り、オープンソースの AI モデルを端末上で動かす事業を始めた。起業に専念するため休学し、「今、制作に携わっている人が未来の姿に発言権を持つ」と話す。

広がる支援拠点

背景には、AI の急速な進歩によってソフトウェア開発など従来の安定した就職先が揺らぎ、新卒市場が厳しくなったことがある。学生からは、講義の 1 学期分より、変化の速い起業環境での 1 カ月の方が多くを学べるとの声もある。

このように“寮部屋から革新を起こす”若者たちの多くはこの夏、サンフランシスコ各地で新たな拠点を開設した。卒業生やベンチャーキャピタルの支援を受ける学生運営の「イェール・ハッカー・ハウス」は、ノブヒルのアパートを確保。15 人のイェール大学出身の創業者たちは、エナジードリンクやハードウェア購入時の段ボール箱、入り口に置かれたスニーカーで雑然とした空間で共に生活し仕事に取り組んでいる。共同創業者との衝突や株式配分を巡る悩みも仲間で支え合っているという。マサチューセッツ工科大学(MIT)、ハーバード、プリンストンの学生が主体の新設の起業支援組織、TekTrek も、プレシディオに仮設キャンパスを構えた。

[続きはウェブへ](#)



街に根付いた文化も東京の日常を彩る。新橋で開かれた夏祭りの様子 (photo: Miki Takeda)

Z世代が選ぶ「世界で最も暮らしやすい都市」 東京が1位 若者を魅了する理由とは？

2026. 8. 7

総合情報誌タイムアウトは8月6日、旅行会社イントレピッドトラベル（Intrepid Travel）と共同で実施した世界都市調査を基に、「Z世代に最適な都市ランキング」を発表した。各都市に住む30歳未満の回答を抽出した結果、東京が昨年首位のバンコクを抜き、世界1位に選ばれた。

日常の楽しさ、回答者全員が実感

調査では世界各地の都市住民数千人に、ナイトライフや文化、緑地、交通の利便性、友人の作りやすさなどについて質問。東京では、調査に参加した30歳未満の回答者全員が「日常生活の中に喜びを感じる」と答え、対象都市で最も高い幸福度を記録した。歩きやすさや公共交通の利便性に加え、文化に触れやすい環境も高く評価された。夜の楽しみも豊富だ。リスニングバーやクラブだけでなく、深夜までオープンしているカラオケ、24時間営業の温浴施設、ボウリングや卓球などを一度に楽しめる屋内スポーツ施設が若者を引きつけている。ナイトライフについては89%が高く評価した。

一方、夜の娯楽を「手頃な価格」と答えた割合は33%にとどまった。東京は若者にとって「楽しく暮らせる街」ではあっても、必ずしも「安く暮らせる街」ではないようだ。

離れて気づく「東京の普通」

2位は、地域コミュニティの評価が100%だったポルト（ポルトガル）、3位はレストラン部門で満点を得たメルボルン（オーストラリア）。

[続きはウェブへ](#)



大統領令の内容によっては、行政手続き上の不具合や科学的根拠を巡り訴訟になる可能性もある。写真はイメージ (photo: Unsplash / Nathan Anderson)

トランプ大統領、ワクチンと自閉症巡り大統領令か？ 科学界と真っ向対立

2026. 8. 9

トランプ政権が、ワクチンと自閉症を巡る大統領令を早ければ来週にも出すことを検討している。匿名の関係者によると、トランプ氏が自閉症の原因をさらに調べるよう求めたことが背景にあり、内容は自閉症研究と小児ワクチンの接種日程に重点を置く見通し。ただし、範囲や時期はまだ確定しておらず、変更される可能性もある。複数のメディアが8月7日、伝えた。

トランプ氏は、ワクチン接種に批判的なロバート・F・ケネディ・ジュニア（RFK Jr.）厚生長官ら政府高官に安全性の調査を要請してきた。政権は2025年にも、米疾病予防管理センター（CDC）に自閉症とワクチン接種の関連を調べるよう指示。今回の動きは、両者の因果関係を否定してきた科学界の合意と対立する。

ケネディ厚生長官は因果関係に固執

ケネディ氏がワクチン接種と自閉症の関連に固執する背景には、医薬品業界や政府規制機関への強い不信感がある。自閉症の診断数と小児ワクチンの接種数が同時期に増えた点を重視し、既存研究には利益相反や検証不足があると主張。反ワクチン情報を発信してきた団体 Children's Health Defense を率い、この問題が自身の活動の中心になった。大規模研究で因果関係が否定されても、特定のワクチンや接種の組み合わせは十分調べられていないとして、再検証を求め続けている。ただし、相関関係は因果関係を意味せず、世界保健機構（WHO）や米小児科学会は科学的根拠がないとの立場だ。

WHO と専門家は因果関係を否定

自閉症は出生前の脳の発達に端を発し、遺伝や環境など複数の要因が関わりとされる。

[続きはウェブへ](#)



ターゲットの学用品コーナー (photo: Miki Takeda)

アメリカで学用品が値上がり…最大 26.7%上昇 新学期を直撃する物価高

2026. 8. 20

アメリカで学用品（スクールサプライ）の価格が、前年と比べて 7.7% 上昇したことが分かった。ランチボックスやノート、インデックスカードなど、一部の品目では 20% を超える値上がりとなっている。CBS ニュースが 8 月 3 日に報じたところによると、リベラル系シンクタンクのセンチュリー財団（The Century Foundation）と市民団体グラウンドワークコラボレーティブ（Groundwork Collaborative）が共同で発表した年次調査で明らかになった。

ランチボックスは 26.7% 上昇

調査対象のうち、最も値上がり幅が大きかったのはランチボックスで、平均価格は 18.91 ドル。前年から 26.7% 上昇した。一教科用ノートは 4.92 ドルで 23%、インデックスカードは 3.86 ドルで 22.2% 値上がりした。ルーズリーフ用紙も 1.08 ドルと、前年に比べて 20% 上昇している。

センチュリー財団の政策プログラム責任者、アンジェラ・ハンクス氏は「全体のインフレ率が約 3.5% にとどまる中、学用品の価格は他の商品よりも速いペースで上昇している」と指摘。「保護者は家計をやりくりするため、非常に難しい選択を迫られている」と述べた。

関税と原油高が影響

パンデミック後は供給網の混乱が値上がりの主因だったが、今年は関税と原油高が価格を押し上げている。学用品は海外生産のものが多く、関税の影響を受けやすい。

[続きはウェブへ](#)



ママダニ市長が選挙戦の目玉の一つにした「2-K for All」だが、船出は困難なようだ。写真はイメージ (photo: Unsplash / Anna Myslowska-Kiczek)

NY市の無償保育「2-K」に暗雲 資金交付が大幅延滞 個人で借金する保育施設運営者も

2026. 8. 28

ニューヨーク市のママダニ市長が公約の柱に掲げる、2歳児向け無償保育「2-K」が、資金交付の遅れで予定通り始められない恐れが出ている。開始予定は9月10日だが、多くの民間保育施設には、教室の家具や文房具などの購入費、新たに雇った教員・助手の給与に充てる市の資金が届いていない。開園できない可能性を保護者に伝えた施設もある。ニューヨークタイムズが8月27日、伝えた。

ローンや借金で立て替える運営者も

市は2-Kに加え、3-Kや就学前教育を担う事業者に無利子のつなぎ融資を申請するよう促した。しかし融資自体も遅れ、一部の運営者は高金利の個人ローンや親族からの借金、個人貯蓄で立て替えている。子どもの軽食を廃止したり、保護者にクレヨン、トイレトペーパー、食べ物の持参を求めたりする施設も出た。ブロンクスで4施設を運営する事業者は、月32万ドルを超す経費を賄うため、自宅を担保にしたリバースモーゲージまで利用したという。

市の無償保育制度は、公立校ではなく、地域の民間保育施設が主に支える。事業者は従来から、市の支払いが数週間から数カ月遅れると訴えてきたが、取材を受けた18人は今回ほど深刻な状況は記憶にないと話した。最近閉鎖した施設もあり、職員への給与が1カ月以上未払いの例もある。

責任押し付け合う市監査室と教育局

支払いには年間契約の登録が必要だが、教育局は市会計監査官室の登録待ちと説明。一方、監査官室は教育局(DOE)から契約書が1件も届いていないとしており、責任の押し付け合いとなっている。

[続きはウェブへ](#)

supported by



edu sun